平成23年度に実施した事務事業の評価

番号	13033	事務事業名	体育施設改修事業	所管課	市民活動推進課

総合計画体系（後期）			
	部	1	市民活動の推進
	章	2	生涯学習の推進
	節（施策）	2	生涯スポーツ活動の推進

【将来像】

後期基本計画の節（施策）の目標です。

スポーツをする人がいて、みる人がいて、支える人がいます

【事業の目的】

対象（誰・何）が、どのような状態になることを目指していますか？

市民のスポーツ活動の場として、体育施設を適切に管理運営し、施設の効率的な利用を図ることで、市民が安全で快適に施設を利用することができ、スポーツや健康づくりの推進を行うことができる。

指標名（成果指標）	説明・算定式	単位	実績の推移			23年度		目標値			
			20年度	21年度	22年度	目標	実績	24年度	25年度	26年度	27年度
体育施設利用者人数	市民体育館	人	124077	133888	140757	125000	123413	125000	125000	125000	125000
体育施設利用者人数	勤労者体育センター	人	21976	23102	19146	22000	23817	23000	23000	23000	23000
体育施設利用者人数	Ｂ＆Ｇ海洋センター	人	15859	16914	18000	17500	18664	17500	17500	17500	17500

【事業の内容】

対象（誰・何）に対して、どんな手段を実施していますか（しますか）？

市民のスポーツ活動の場として、体育施設を適切に管理運営し、施設の効率的な利用を図る。

事業費（単位：千円）		22年度決算	23年度決算	24年度予算
事業費合計		112,711	39,154	126,088
財源内訳	国・県支出金			
	地方債			54,088
	その他	112,711		16,000
	一般財源		39,154	56,000
財源名	国・県支出金			
	地方債			合併特例債（繰越明許分）
	その他	地域活性化・きめ細かな臨時交付金		スポーツ振興くじ（ｔｏｔｏ）（繰越明許分）

平成23年度に実施した事務事業の評価

【平成23年度の実施結果】

23年度 実施計画	宗像市内体育館施設保全・耐震補強計画に基づき、市民体育館の耐震補強工事等を行う。また、明天寺公園グラウンドに運動広場ナイター照明設備の代替施設整備工事を行う。
実施結果	実績となる数字も入れて、分かりやすく 市民体育館の耐震診断を行った結果、耐震補強の必要がないことが判明した。保全改修として２Ｆ大体育室の床の全面改修、１ＦのＡ・Ｂ室の床研磨を実施した。また明天寺公園野球場に屋外照明（ナイター）施設の設置を実施した。

【担当課の一次評価】

必要性の評価	評価	その評価をした理由
市民のニーズはどうなっていますか？ 1　向上している　2　変わらない　3　低下している 9　法令等により市に実施義務がある	1	施設が整備されることで利用者の満足度が高まり、利用者増につながっている。
民間、国、県、市の他の事業と目的や成果が重複していませんか？ 1　重複していない　2　一部重複している　3　重複している 9　法令等により市に実施義務がある	1	市営の施設しかない。

有効性の評価	評価	その評価をした理由
目的に対しての成果はどうなっていますか？ （成果指標の「23年度」欄の目標を達成できていない場合は「3」を記入） 1　向上している　2　変わらない　3　落ち込んでいる 9　法令等により市に実施義務があり、有効性を判断できない	1	利用者が増えている。

効率性の評価	評価	その評価をした理由
コスト効率・業務効率はどうなっていますか？ 1　向上している　2　変わらない　3　低下している	1	施設の改修にスポーツ振興くじ（ｔｏｔｏ）助成金や合併特例債などの財源収入を確保した。

25年度の事務事業に向けての総合評価と改善策

内容・予算		総合評価	具体的な改善策（いつまでに何をしますか？）
内容	維持	宗像市内体育館施設保全・耐震補強計画に基づき、市内の２館（市民体育館、勤労者体育館）の保全改修工事及び玄海Ｂ＆Ｇ海洋センターの耐震補強工事、Ｂ＆Ｇプールの改修工事を行なう。	玄海Ｂ＆Ｇ海洋センターの耐震補強工事、Ｂ＆Ｇプールの改修工事については、Ｂ＆Ｇ財団の修繕助成事業申請を８月までに行う。
予算	拡大		

【平成25年度に向けての二次評価（最終評価）】

評価		理由及び検討事項
内容	要検討	B&Gプール改修は補助を前提とするため内容を「要検討」とする。また、優先順位を明確にし、年度間での予算を平準化する必要があるため、予算は「維持」とする。
予算	維持	